

部活動の活動方針

旭市立第一中学校

教育目標との関連	<p>(1) 学校教育目標 感動・笑顔・仲間 「持ち味を生かし 協同しながら 自らを成長させる生徒の育成」</p> <p>(2) 学校教育目標と部活動の関連</p> <p>①具体目標から</p> <ul style="list-style-type: none">○好奇心をもって、自ら学ぶ生徒の育成○他者の持ち味も理解し、尊重できる生徒の育成○健やかな心身をもち、たくましい生徒の育成 <p>・自己理解を深めるとともに、仲間を尊重し、仲間との協同を通して、よりよいものを追求する態度を育む。</p> <p>・体験を通して、達成感や充実感を味わわせ、自己肯定感と自尊感情を育む。</p> <p>・TPOをわきまえた言動をさせるとともに、自らの健康と安全に対する意識を高める。</p> <p>・生涯にわたって文化芸術やスポーツに親しむことを通して、豊かな人生を歩むことができるよう、その楽しさを実感できる取組の充実努める。</p> <p>②建学の精神から 「みんな仲よく 面倒よく」</p>
部活動方針	<p>(1) 基本方針</p> <ul style="list-style-type: none">①学年を超えた仲間との切磋琢磨や協力・団結を通して、人を大切にし、協力しあうことのできる心豊かな生徒を育てる。②個々の目標達成に向けた努力や工夫の積み重ねを評価し、達成感を味わう経験を通して、自ら学び実践し課題を解決していく能力を育てる。③勝利至上主義に陥ることなく、フェアプレイを貫く指導を通して、仲間や家族、顧問など自分を支える多くの人たちに感謝する心を育む。④事故防止及び教育活動全体の充実を期す観点から、個々人の体力差や生活環境の違い等にも配慮して、生徒・職員の負担が過重にならないよう、無理のない活動計画とする。 <p>(2) 指導の実際</p> <ul style="list-style-type: none">①「旭市部活動の方針」に基づき、適切な活動時間及び休養日を設定した上で合理的かつ効率的・効果的な活動を行う。②活動時間は、平日で長くとも2時間程度、週末等の休業日で長くとも3時間程度を目安として計画する。(朝練習がある場合はそれを含んだ時間の目安)③休業日については、平日で1日以上、週末に1日以上少なくとも週あたり2日以上の休業日を設ける。(週末に大会等で活動した場合は、休業日を他の日に振り替える)④感染症などの社会情勢により、平日の活動時間を90分程度としたり、さらに短縮したりする場合がある。 <p>(3) その他</p> <ul style="list-style-type: none">①部活動保護者会等により、活動方針及び年間の活動計画について説明し、保護者の理解と協力を得る。②毎月の安全点検に加え、活動場所や用具等の点検を適切に行う。③活動の前後に必ず健康観察を行うとともに、気温や湿度等の環境条件に応じて適切に休憩を設け、水分補給の様子も把握する等、生徒の健康管理には細心の注意を払う。④感染症予防にも努めながら、その時々で活動を工夫して行う。